

北公民館だより

2024年3月1日(第405号)
編集・発行 伊勢崎市北公民館
伊勢崎市平和町27-32
TEL 25-4547
FAX 25-4097
Kita-k@city.isesaki.lg.jp

令和5年度北公民館のあゆみ

令和5年度に実施した事業の一部を紹介します。

夏休み子ども絵画教室

第三中学校の生徒が親身になって子どもたちの絵画にアドバイスを行っていました。子どもたちは、そのアドバイスをもらいながら、集中して絵を描き上げました。



親子野外学習教室

中之条山里テーマパークにて、親子30名が、ピザ作り体験や魚釣り、沢蟹取りなどの自然体験を行いました。自然の中で子どもたちの楽しそうな声は、いつまでも響いていました。

北地区スポーツ大会

秋晴れの中、北地区の114名の子どもから高齢者までが集まり、グラウンドゴルフを堪能しました。各グループが満面の笑顔でプレイし、終わった後は満足げにそれぞれの地区で集まり、帰宅の途に就きました。



スペイン語講座

はじめての方が多く、初級としてはなかなか難しい語学ではありましたが、熱心な姿勢で取り組んだ結果、サークルを立ち上げるまでの講座になりました。

第33回北公民館サークル発表会

2月17日(土)小春日和の中、メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎で行われました。



展示用パネル等の貸し出し予約について

令和6年度分(令和6年4月~翌年3月)の北公民館展示用パネル及びブック等の備品貸し出し予約を次のとおり開始いたします。

◇開始日時 4月1日(月) 午前9時~

※電話での受付は出来ません。

直接ご来館のうえ予約してください。(先着順)



旅で拾った話 No.10

埼玉県岩槻の旅

文 谷口進雄

伊勢崎から東武浅草行に乗り、春日部で乗り換えて、大宮行きで三つ目の駅。駅前の開発は目を見張るものがある。「人形の町岩槻」いたる処に看板を目にする。高い壁のような駅前の高層ビル街を抜けると、何処にでもある静かな街並みに出た。

東武野田線に沿ってガードがあり、その脇に一段高い山があり、神社が祀られている。長禄元年(一四五七)太田道灌が岩槻城下、周囲八キロに渡って、土塁を築いた名残りで、その時、小さな祠一社ありと、後に愛宕神社として祭り、この堤を岩槻城大構(いわつきじょうおおがまえ)と云った。

岩槻に過ぎたるものが二つある
児玉南柯(なんか)に時の鐘

元荒川の対岸に開けた白鶴城の遺構がよく保存されている。城址公園のハス池、ハッ橋の入り口に近いところに「岩槻城址ノ記」と題する高さ六尺程の石碑が建っていた。

碑文

此地、古ク渋江郷ニシテ、長禄元年太田備中守ココニ城ヲ築ク天正十八年徳川家康江戸城ニ入ルヤ、高カ河内守ヲ此地ニ封ス以後、青山 阿部 板倉 戸田 松平 小笠原 永井ノ諸氏ヲ経テ、宝暦六年大岡出雲守ノ所領トナリ、同家八世ヲ累ネテ、明治四年廃藩ニ及ビタリ。

大正十四年十月

岩槻町